

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	すいか(前進中型トンネル)50a、すいか(ハウス)60a、すいか(大型トンネル)20a、シンテッポウユリ(抑制)12、ストック48a、ブロッコリー50a
自家労働	3人
その他	西瓜選果場を利用

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		△◎—————□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
農具舎	木・瓦	50 m <sup>2</sup>	3,150,000	21	656,250	656,250	15	43,750	8	306,250	100	12,250
トラクタ	4WD 25ps	1 台	2,870,640	21	598,050	598,050	7	85,436	4	256,307	100	10,252
ロータリ	160cm	1 台	475,200	21	99,000	99,000	7	14,143	4	42,428	100	1,697
土壌消毒機	4条	1 台	475,200	21	99,000	99,000	7	14,143	4	42,428	100	1,697
管理機	6.3ps	1 台	298,000	21	62,083	62,083	7	8,869	4	26,607	100	1,064
動力噴霧機	可搬式6.3ps	1 台	281,880	21	58,725	58,725	7	8,389	4	25,167	100	1,007
運搬車	クローラ式4.2ps	1 台	308,880	21	64,350	64,350	7	9,193	4	27,578	100	1,103
マルチはぎとり機		1 台	189,000	39	72,765	72,765	7	10,395	4	31,185	100	1,247
普通トラック	1.5t	1 台	2,230,000	21	464,583	464,583	5	92,917	3	185,833	100	7,433
軽トラック	660cc	1 台	1,050,000	21	218,750	218,750	4	54,687	2	109,375	100	4,375
合計			11,579,300		2,503,560	2,503,560		357,637		1,100,305		44,012

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
すいか	筑波の香・祭ばやし777	前進中型トンネル	5.200kg	黒ぼく畑	50a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
土 壤 消 毒	12/中	DD	20%	トラクタ ロータリ 土壌消毒機	○土壌病害、センチュウ害の多い場合に処理する。  ○ガス抜きは、定植10日前までに終わる。	1.0 1.0	1.0 1.0	1.0 1.5	軽油 6.5 軽油 6.5
土壌改良資材 施用	3/中	発酵堆肥 セルカフレンド	4t 140kg	トラクタ ロータリ	○改良資材を施用し、ガス抜きを兼ねて丁寧に、耕うんする。	1.0	2.0	5.0	軽油 6.5
基 肥 施 用	3/下	MS885 がいな有機 ダイリン粒剤5	40kg 110kg 3kg	トラクタ ロータリ	○基肥を施用し、耕耘する。 ○有機物の投入が多い場合は、ダイリン粒剤を定植部分1mに土壌混和する。	1.0	2.0	3.0	軽油 6.5
整地・畦たて 除草剤施用 マルチ・トン ネル	3/下	クレマート乳剤 灌水チューブ 古トンネルビニール トンネルパイプ トンネルビニール らせん杭 バンド 針金	200ml 280m 280m 350本 280m 95本 2巻き	管理機 動力噴霧機	○畦の中央を高くして、カマボコ型に整地する。除草剤散布する。 ○定植位置付近と、トンネルの端の間付近に灌水チューブを設置する。 ○床が湿った状態でマルチ、トンネルを張り、トンネル被覆を行い地温を確保する。	2.0	2.0 1.0 2.0	6.0 2.0 2.0	ガソリン 2.0
定 植	4/上	西瓜苗 ダイヤキャップ アクタラ粒剤5	275本 275枚 550g	軽トラック	○地温を確認後、植穴を切り、苗を植え付け、ダイヤキャップを活着までかける。 ○つるの長が60~70cmの頃、株もと付近の太さのよく揃ったつるを整枝5~6本残し、主づるとする。残りのつるは、遊びつるとして残す。 ○つるが端に届いたら、株元まで引き戻し、遊びつるは外に引き出す。	1.0	3.0	9.0	ガソリン 2.2
整枝・つる 配置	4/中~5/上						2.0	8.0	
換 気	4/中~6/上				○子づるが10cm程度伸びた頃より花芽分化するので高温にならないように換気する。 ○交配までは日中の換気を十分にし、じっくり生育させる。 ○交配前後は保温に努め、着果・果実肥大を進める。 ○肥大中期以降、草勢低下につながる蒸し込みにならない温度管理を行う		1.0	15.0	
交 配	5/中~5/下	交配用みつばち クレパス	6箱 10本		○着果は定植後50日以上、かつ20節以上で揃った雌花に着果させる。 ○ミツバチと人工交配を併用する。 ○交配時にクレパスなどで日ごとに色分けを行う。		2.0	9.0	
摘果・玉直し シート敷き	6/上~6/中	シート	825枚		○果実が鶏卵大になった頃、形の良いそろったものを1株当たり3果残す		2.0	18.0	
灌 水	6/上			灌水装置	○交配後2~3週目頃にシートを敷く ○着果後、肥大期に灌水を行う。 ○収穫20日前頃には灌水は控える。		1.0	1.0	

技術体系

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
防 除	4/中～7/上	ジマク <sup>®</sup> イソ水和剤 ポリベリン水和剤 リドミルゴールドMZ アントラコール顆粒水和剤 ベルコート水和剤 チェス水和剤 バリート <sup>®</sup> 顆粒水和剤 アドマイヤー水和剤 アフアーム乳剤 ウララDF ハロックフロアブル タニサハフロアブル マイトコーネフロアブル 展着剤アグラー プロテック	250g 500g 600g 750g 150g 30g 38g 150g 300ml 125g 125ml 250ml 300ml 500ml 500ml	動力噴霧機 軽トラック	○病害は予防散布、害虫は発生初期の 防除に重点を置いた散布を行う。	15.0	2.0	20.0	ガソリン 15.0
収 穫	7/中～7/下			運搬車 軽トラック 普通トラック	○交配後48～50日前後を目安に 検査をして収穫する。	2.5 2.5	3.0	40.0	ガソリン 5.0 ガソリン 5.0
後片づけ	8/中			軽トラック	○茎葉は収穫終了後、早めに抜き取り 乾燥して焼却などして処分する。	2.0	3.0	20.0	ガソリン 5.0
合 計								182.5	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	863,200	生産量①： 5,200 kg 単価②： 166 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	863,200		
生産原価	種 苗 費	53,070		
	肥 料 費	36,425	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	30,233	〃	
	諸 材 料 費	157,533	〃	
	動力光熱費	10,291		
	農 具 費	15,249	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	1,312	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	5,184		
	共 済 掛 金	0		
	雇 用 労 賃	12,924		
	減価償却費⑤	71,527	別表のとおり	
	土地改良費	3,542		
	支払地代⑥	0		
	小計 (B)	397,290		
費	販売費一般	出荷資材費	48,731	
	管理費	販 売 諸 費	211,497	
		諸税負担金	3,463	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	2,353	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利子率2%
		小計 (C)	266,044	
経 営 費 (D)	663,334	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	222,170	農 従 労 働 時 間： 168.1 生産管理労働時間 2.8 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	885,504	主産物単位当たり 170 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	16,280	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	8,802	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)	4,392			
全算入生産費 (H)	914,978	生産物単位当たり 176 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	199,866	時間当たり 1,169 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	23	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-51,778	注) (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	170,392	時間当たり 997 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-22,304	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
土壌消毒																																			2.5		2.5
土壌改良資材施用								5.0																													5.0
基肥施用									3.0																												3.0
整地・畦作り									6.0																												6.0
除草剤施用、マルチ・トンネル張り									16.0																												16.0
定植										9.0																											9.0
省力整枝・つる配置											8.0	6.0	4.0																								18.0
換気										1.5	2.0	2.0	2.0	3.0	3.0	1.5																					15.0
交配														4.0	5.0																						9.0
摘果・玉直し・シート敷き																9.0	9.0																				18.0
灌水																1.0																					1.0
防除											4.0		4.0			4.0		4.0	4.0																		20.0
収穫																					30.0	10.0															40.0
後片づけ																							20.0														20.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
																																					0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	25.0	10.5	14.0	8.0	10.0	7.0	8.0	15.5	9.0	4.0	4.0	30.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	182.5